

『北九州空港進入灯橋梁改良工事』のお知らせ

『北九州空港進入灯橋梁改良工事』を下記のとおり実施いたします。付近を航行する船舶は十分ご注意ください。

1. 工事概要

本工事は、北九州空港の滑走路端安全区域整備のため、滑走路全体を南側へ60m移設することに伴い、滑走路18側の進入灯橋梁(クロスバー)を南側へ移設するものです。

工 事 名	北九州空港進入灯橋梁改良工事			
発 注 者	大阪航空局 空港部 土木課			
受 注 者	東亜建設工業株式会社			
工 事 場 所	福岡県北九州市小倉南区空港北町(北九州空港)			
工 事 期 間	令和8年4月16日 ~ 令和9年3月17日			
作 業 時 間	昼間	8:00~17:00	夜間	1:40~5:30

発 注 者 大阪航空局 空港部 土木課
大阪府大阪市中央区大手前3丁目1-41
TEL: 06-6937-2733

受 注 者 東亜建設工業株式会社
福岡県京都市郡苅田町磯浜町1-4-2
TEL: 093-436-5710 FAX: 093-436-5715

2. 施工位置図



3. 工事工程表

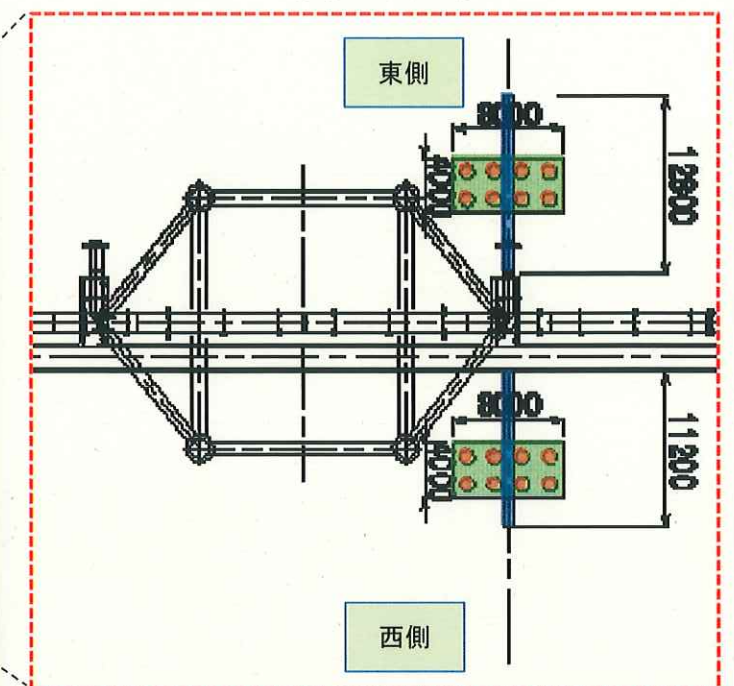
(R8. 8時点)

工 種 名 称	単 位	数 量	令和8年										令和9年		
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
準備工															
鋼橋上部工															
クロスバー架設	基	2													
支取替工	式	1													
橋梁下部工															
鋼管杭打設	本	16													
プレキャストブロック製作・据付	基	2													
陽極設置	基	32													
仮設工(導材、ヤード整備等)	式	1													
後片付け工															

4. 工事平面図



【拡大図】



- 鋼管杭(Φ1000mm、L=57m)
- 新設クロスバー
- 受台コンクリート(プレキャストブロック)

5. 主要工事内容

○鋼管杭打設(夜間)

- 工場製作した鋼管杭(直径1.0m、長さ57m)の打設を起重機船にて行います。(東側8本、西側8本)

○受台コンクリート(プレキャストブロック)据付(夜間)

- 打設した鋼管杭上に、陸上製作した受台コンクリート(プレキャストブロック)を起重機船にて据え付け、無収縮モルタル等にて固定します。

○新設クロスバー架設(夜間)

- 工場製作したクロスバー(2基：東西)を搬入し、クレーン付台船にて架設します。

○その他作業内容(昼間、夜間)

- 作業ヤードにて、受台コンクリート(プレキャストブロック)製作・積込、鋼管杭等資機材の搬入・積込を行います。
- 鋼管杭打設後、打設した杭の中に中詰材を投入します。
- クレーン付台船及び潜水土により鋼管杭の陽極設置作業を行います。
- 既設支取の取替を行います。
- 新設クロスバー(2基：東西)の接続のため、既設橋梁の一部高欄撤去や改造を行います。また、新設したクロスバーに天蚕糸等の取り付けを行います。

6. その他

- 工事期間中は、現場海域周囲に灯浮標を配置するとともに、海上施工中は警戒船を配置し、付近航行船舶に注意喚起を行います。
- 作業の実施に当たりましては、付近航行船舶の安全確保に努めて参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。